

B-NHL, ALL 初発・進行期、再発
R-HYPER-CVAD/MA (2, 4, 6, 8コース)

患者ID : @PATIENTID コース目
患者氏名 : @PATIENTNAME 1コース : 21日間 目標 : 8コース

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_Do	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

使用薬剤 : リツキシマブ (Rituximab) : リツキシマブBS注 100mg/10mL/V、500mg/50mL/V
メソトレキサート (MTX) : メソトレキサート 200mg/V、50mg/V、5mg/V
シタラビン (Ara-C) : シタラビンN注 400mg/20mL/A、1g/50mL/A

使用基準 : CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫

- ※ Infusion reactionに要注意。リツキシマブBS投与時はモニターによるバイタルチェックを推奨。
重度のInfusion reaction(低酸素血症、肺浸潤、急性呼吸促拍症候群、心筋梗塞、心室細動、心原性ショック)の発現の報告が初回の投与中又は投与開始後24時間以内に多い。約90%の患者で初回投与時に発現。
- ※ 腫瘍崩壊症候群に要注意(血液中に大量の腫瘍細胞のある患者で初回投与後24時間以内に高頻度)
腎不全、高K血症、低Ca血症、高尿酸血症、高Al-P血症
- ※ HBs, c抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと
肝障害、腎障害、胸水、腹水のある患者には投与禁忌
点滴開始後、尿pH7.0以上、時間尿量100mL以上、1日尿量2000mL以上が目標
尿量測定 : 毎日 体重測定 : 毎日起床時
検尿にてpH6.5以下の時、炭酸水素Na7%20mL静注
利尿剤はダ イモックス静注用250mg (0.5A) (2回/日まで) 使用。70%原則使用不可。
シタラビンによる眼症状予防に0.1%サンベタゾン点眼液をday3~day13まで使用すること。
(day3~6 : 1日6回点眼、day7~13 : 1日4回点眼)
シタラビンは60歳以上または血清Cre値が1.5mg/dL以上の場合は1000mg/m²/回へ減量すること。
70%リノール含嗽を適宜使用すること。

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
リツキシマブBS	375 mg/m ²	#VALUE!		1
メソトレキサート	200 mg/m ²	#VALUE!		2
メソトレキサート	800 mg/m ²	#VALUE!		2
シタラビンN	6000 mg/m ²	#VALUE!		3, 4

薬剤	投与量	投与方法	
ロイコボリン注3mg	5A/回	静脈注射	MTX投与終了24時間後より6時間毎で8回投与(48, 54, 60, 66, 72, 78時間後の計6回)
ロイコボリン錠5mg	3T/回	含嗽・内服	

<< タイムスケジュール >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

内服 ロイコボリン注と同スケジュールでロイコボリン錠5mg3Tを水100mLに溶解し、出来上がったロイコボリン溶解液で含嗽後、口に含んだまま内服する。

注射 下記のタイムスケジュールで行う

開始日 (Day1) : 1月1日 (金)

- 点滴前内服
- ① カロナール錠 200mg 2T 1x (1)
 - ② ポララミン錠 2mg 1T 1x (1)

0時00分 ① 生理食塩液 100mL + サクシゾン 300mg
30分で点滴静注

0時30分

②	5%ブドウ糖液	0mL
+	リツキシマブBS注	0mg 0.0mL

- ↓ 50mL/hrで30分点滴静注
- ↓ 患者の状態を観察しながら、30分毎に50mL/hrずつ上げることができる
- ↓ 最大400mL/hrまで上げることができる
- 徐々に投与速度を上げて点滴静注
- ※下記は2回目以降の投与
- ↓ 100mL/hrで30分点滴静注
- ↓ 患者の状態を観察しながら、30分毎に100mL/hrずつ上げることができる
- ↓ 最大400mL/hrまで上げることができる

③ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

14時00分 ④ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

18時00分 ⑤ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

22時00分 ⑥ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

<< タイムスケジュール >>

Day2	1月2日	(土)
2時00分	①	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
6時00分	②	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
9時30分	③	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A 15分で点滴静注
9時45分	④	生理食塩液 250mL + メソトレキセート 0mg 2時間で点滴静注
10時00分	⑤	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
11時45分	⑥	生理食塩液 250mL + メソトレキセート 0mg 22時間で点滴静注
14時00分	⑦	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
18時00分	⑧	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
22時00分	⑨	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注

Day3	1月3日	(日)
	外用	0.1%サンベタゾン点眼液 (シタラビンによる眼症状予防) 1日6回点眼
2時00分	①	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
6時00分	②	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
9時45分	③	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A 15分で点滴静注
10時00分	④	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
10時00分	⑤	生理食塩液 250mL + シタラビン 0mg 2時間で点滴静注
14時00分	⑥	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
18時00分	⑦	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
22時00分	⑧	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
22時00分	⑨	生理食塩液 250mL + シタラビン 0mg 2時間で点滴静注

Day4	1月4日	(月)
	外用	0.1%サンベタゾン点眼液 (シタラビンによる眼症状予防) 1日6回点眼
2時00分	①	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
6時00分	②	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
9時45分	③	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (1回目; 投与終了24時間後) 30分で点滴静注
10時00分	④	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
10時00分	⑤	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A 15分で点滴静注
10時15分	⑥	生理食塩液 250mL + シタラビン 0mg 2時間で点滴静注
14時00分	⑦	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
15時45分	⑧	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (2回目; 投与終了30時間後) 30分で点滴静注
18時00分	⑨	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
21時45分	⑩	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (3回目; 投与終了36時間後) 30分で点滴静注
22時00分	⑪	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
22時15分	⑫	生理食塩液 250mL + シタラビン 0mg 2時間で点滴静注

Day5 **1月5日** (火)

外用 0.1%サンベタゾン点眼液 (シタラビンによる眼症状予防) 1日6回点眼

2時00分 ① アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

3時45分 ② 生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (4回目; 投与終了42時間後)
30分で点滴静注

6時00分 ③ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

9時45分 ④ 生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (5回目; 投与終了48時間後)
30分で点滴静注

10時00分 ⑤ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

14時00分 ⑥ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

15時45分 ⑦ 生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (6回目; 投与終了54時間後)
30分で点滴静注

18時00分 ⑧ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

21時45分 ⑨ 生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (7回目; 投与終了60時間後)
30分で点滴静注

22時00分 ⑩ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

Day6 **1月6日** (水)

外用 0.1%サンベタゾン点眼液 (シタラビンによる眼症状予防) 1日6回点眼

2時00分 ① アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A
4時間で点滴静注

3時45分 ② 生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A (8回目; 投与終了66時間後)
30分で点滴静注

Day7~13 **1月7日** (木) ~ **1月13日** (水)

外用 0.1%サンベタゾン点眼液 (シタラビンによる眼症状予防) 1日4回点眼

REFERENCE

Jorge E. Romaguera, Luis Fayad, Maria A. Rodriguez, et al. J Clin Oncol. 2005;23:7013-7023
 High Rate of Durable Remissions After Treatment of Newly Diagnosed Aggressive Mantle-Cell Lymphoma With Rituximab Plus
 Hyper-CVAD Alternating With Rituximab Plus High Dose Methotrexate and Cytarabine
 2011年化学療法プロトコール審査委員会承認: 2011年9月12日 更新:2018年9月10日